第22期野村町『染織講座』受講生全国公募要領

愛媛県西予市野村町

　「ミルクとシルクの町」と呼ばれてきた西予市野村町は、酪農と蚕糸業が基幹産業として、町の産業経済そして文化を支えてきました。

　しかし、蚕糸業においては近年全国規模で衰退しているように、本市においても養蚕農家の減少、それに伴う繭生産の減少など、シルク産業や文化の存続が危ぶまれる状態となっています。

　西予市野村町では、養蚕業の振興・存続、シルク文化の保存展示、さらに都市と農村の交流活動による町の活性化を図るために、シルクに関する総合ミュージアムの整備を進めるとともに、世界の絹織物に関する情報の発信、特色ある絹糸の研究及び製作、さらには手機による本物志向の絹製品の製作、高級生糸の生産販売による養蚕業の推進など「シルクの町」からシルク文化を核とした様々な取り組みを行っております。

　その取り組みのひとつとして、全国で唯一、町内で生産した繭からの糸づくり、染色、手機織りまでの全行程を指導する野村町「染織講座」を野村町絹織物館で開講しております。

　来年度も「第22期野村町染織講座」を開講し、受講生を全国から募集いたします。

講座について

（１）講座概要

　　　　　　基礎コース　　　　（１ヵ年）

　　　　　　基礎・創作コース　（２ヵ年）

《基礎コース》

　　　受講期間　　　　　平成30年６月初旬～平成31年５月31日の１年間

　　　指導内容

　　　　染織の基本的技術の全行程

　　　　　１　繭からの糸づくり技法

　　　　　２　植物染めによる技法（糸染め）

　　　　　３　手機による織りの技法（平織り）

　　　講義内容

　　　　年に何回か、それぞれの分野の専門講師による講義の開催、先進地への研修、養蚕農家での体験実習等も開催しております。講義以外の日は、指導員による細かい指導を行います。

　　　受講要領

　　　　施設の利用時間　　午前８時30分～午後５時

　　　　休日　　　　　　　毎週月曜日（祝日の場合、翌日）

　　　　　　　　　　　　　年末年始（12／29～１／３）

《基礎・創作コース》

　　　受講期間　　　　　　　平成30年６月初旬～平成32年５月３１日の２年間

　　指導内容　　　　　　　１年間基礎コースを学んだうえで、２年目は各自選択したテーマに応じて、様々な技術を習得し作品づくりに取り組みます。

（２）受講料

　　　　　基礎コース　　　　　　月額１５，０００円（原材料一部実費）

　　　　　基礎・創作コース　　　月額１５，０００円（原材料一部実費）

　　　　【途中止むを得ず退座する場合は残月の受講料を徴収する場合がある】

（３）受講する施設

　　　　　西予市野村絹織物館

（４）特別講師名

　　　　　吉　岡　幸　雄　　先生　　　京都「染司よしおか」５代目当主

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　天平時代の染織品の研究復元

　　　　　そ　の　他　　　　　　　　　専門の講師数名

募集内容について

（１）募集人員

　　　　　若干名

（２）応募資格

　　　　　①　心身共に健康な人

　　　　　②　受講期間中は野村町に在住できる人、但し、近隣市町から通える場合はこの限りではない

　　　　　③　性別及び経験の有無は問いません

（３）応募期間

　　　　　平成29年12月１日～平成30年４月20日（当日消印有効）

（４）応募方法

　　　　　所定の応募用紙に記入の上、履歴書を添付して申し込んでください

（５）受講生の決定方法

　　　　　応募者多数の場合は、応募書類による審査及び面接を行い決定します

（６）発表方法

　　　　　本人に文書にて通知いたします

《お問い合わせ先及び応募用紙・資料請求先》

　〒７９７－１２１２

愛媛県西予市野村町野村８号１７７番地１

　　西予市野村シルク博物館

ＴＥＬ・ＦＡＸ　０８９４－７２－３７１０

第２２期　　野村町『染織講座』受講生応募用紙

ふりがな

氏　　　名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

住　　　所

下記のとおり、第22期野村町『染織講座』の受講生として応募します。

　《希望するコース》

　１．基礎コース

　２．基礎・創作コース

　《応募の動機》

　《経験の有無：有の場合はその内容》

平成　　　年　　　月　　　日

西　　予　　市　　長　　　殿